

平成19年度

総会資料

神戸大学暁木会

平成20年3月25日

湊川神社 楠公会館

議 事 次 第

開 会

1. 来賓紹介
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議 事
 - 議案1) 会務報告
 - 議案2) 会則の改正
 - 議案3) 役員改選
 - 議案4) 会計報告
 - 議案5) 監査報告
 - 議案6) 予算案
5. 新役員紹介
6. 新副会長挨拶
7. 大学近況報告
8. 支部活動報告
9. K T C 報告
10. 新会員紹介
11. 新会員歓迎のことば
12. 新会員代表の挨拶

閉 会

議案-1 会務報告

1. 行事(支部総会等含む)

平成19年 4月23日	第1回役員会開催
平成19年 5月 9日	第101回暁木一水会開催
平成19年 5月21日	第6回神戸大学・暁木会意見交換会(JABEE、特別講義予定など) 神戸大学建設学科土木系教室へ学術振興基金援助金を謹呈
平成19年 6月21日	東京支部総会開催(大学:川谷教授、暁木会:石岡会長ほか54名出席)
平成19年 7月 4日	平成19年度特別講義スタート(全6回)
平成19年 7月13日	広島支部総会開催(大学:沖村教授、暁木会:安倍副会長ほか15名出席)
平成19年 8月 3日	第102回暁木一水会開催
平成19年 8月 3日	東海支部総会開催(大学:吉田准教授、暁木会:石岡会長ほか20名出席)
平成19年 8月31日	名簿編集委員会開催
平成19年 9月29日	第2回神戸大学ホームカミングデイ開催
平成19年10月29日	年会費徴収日(第1回)
平成19年11月 7日	第103回暁木一水会開催(見学会)
平成19年11月18日	岡山支部総会開催(大学:飯塚教授、暁木会:石岡会長ほか18名出席)
平成19年12月 1日	平成19年度会員名簿(改訂版)発行
平成19年12月 4日	第7回神戸大学・暁木会意見交換会(プロジェクトマネジメントなど)
平成20年 1月17日	第2回役員会開催
平成20年 2月 5日	沖村教授最終講義
平成20年 2月 6日	第104回暁木一水会開催
平成20年 2月 8日	高田教授最終講義
平成20年 2月20日	幹事会開催
平成20年 2月27日	年会費徴収(第2回)
平成20年 3月25日	暁木会総会開催
平成20年 3月 1日	暁木会ニュース発行

2. 会員数

		卒業・終了者	物故者	現在者	
平成17年 4月 1日		4,003人	696人	3,307人	
平成18年 4月 1日		4,069人	714人	3,355人	
平成19年 4月 1日		4,132人	749人	3,383人	
平成20年 4月 1日		4,213人	771人	3,442人	
(予定)		平成20年3月卒業・修了者			
	学部卒業者	70人(内、新会員 70人)			合計 115人
	大学院修了者	45人(内、新会員 11人)			
					(内、新会員 81人)

3. 物故者

卒業回数	氏名	死亡年月日	卒業回数	氏名	死亡年月日
2	三好雄次郎	平成18年12月14日	19	橘 暉一	平成19年3月17日
3	永松 幸男	平成19年8月25日	19	鳥越 繁	平成19年8月8日
8	樋渡 重徳	平成19年2月1日	I	三木 尚敏	平成19年3月27日
11	西川源一郎	平成19年8月7日	III	脇野 兼司	平成19年11月3日
14	土井 二良	平成18年2月 日	IV	天川 章	平成17年6月23日
14	高橋 保久	平成18年10月 日	IV	頼田 孝光	平成17年7月24日
14	鴻池 幹也	平成19年6月24日	IV	春名 昭三	平成19年2月21日
14	平川 克巳	平成19年8月28日	V	河本 重臣	平成18年8月23日
15	阿部 幸郎	平成14年8月 日	⑦	妻屋 秀	平成18年10月15日
15	篠原 正和	平成19年1月25日			
17	石坂 弘司	平成19年6月17日			
18	村上 正治	平成18年9月2日			
18	藤井 俊朗	平成19年12月26日			

議案－２ 会則の改正

暁 木 会 会 則

第 1 章 総 則

第 1 条 本会は元神戸工業高等学校土木科卒業生、元神戸工業専門学校土木科卒業生、神戸大学工学部土木工学科、建設学科（土木系コース）、市民工学科卒業生および工学専攻科（土木）修了生、同大学院工学研究科（土木）、自然科学研究科（土木）、工学研究科（市民工学）修了生並びにこれに関係するものの民主的な団結により母校の発展に寄与し、併せて学術研鑽並びに親睦を図ることを目的とする。

第 2 条 本会は「暁木会」と称する。

第 3 条 本会の事務所は神戸市灘区六甲台町 1 番 1 号神戸大学工学部市民工学科教室内におく。

第 2 章 会 則

第 4 条 本会の会員は次のとおりとする。

- (1) 正 会 員 元神戸高等工業学校土木科卒業生、元神戸工業専門学校土木科卒業生、神戸大学工学部土木工学科、建設学科（土木系コース）、市民工学科卒業生および工学専攻科（土木）修了生、同大学院工学研究科（土木）、自然科学研究科（土木）、工学研究科（市民工学）修了生並びにこれらに準ずる者
- (2) 準 会 員 神戸大学工学部土木工学科および建設学科（土木系コース）、市民工学科在学生および同大学院自然科学研究科（土木）、工学研究科（市民工学）在学生
- (3) 特別会員 (1)に掲げる各学校の土木関係現旧教官

第 3 章 事 業

第 5 条 本会は第 1 条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 母校および神戸大学工学振興会（K T C）の発展に寄与するための事業
- (2) 機関誌、名簿その他刊行物の発行
- (3) 会員相互の親睦に関する事業
- (4) 前各号のほか本会の目的を達成するための必要な事業

第 4 章 役員および相談役

第 6 条 本会に次の役員をおく。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副 会 長 2 名
- (3) K T C 理事 若干名
- (4) 常任幹事 若干名
- (5) 幹 事 若干名

(6) 会計幹事 ~~1~~名 若干名

(7) 顧問 若干名

第 7 条 会長、副会長およびK T C理事は総会において正会員中より選任する。

2. 常任幹事は正会員の中から会長がこれを委嘱する。

3. 幹事は各卒業回毎に1名ないし2名宛選出する。

4. 会計幹事は正会員の中から会長がこれを委嘱する。

5. 顧問は会長経験者とする。

第 8 条 会長は本会を代表し、会務を処理する。

2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、または会長が欠けたときは会長の職務を代理する。

3. 会計幹事は本会の会計事務を処理する。

第 9 条 役員の任期は次のとおりとする。ただし、再任は妨げない。

(1) 会長 2 年

(2) 副会長 2年とし、毎年1名宛改選する。

(3) K T C理事 ~~3~~年 2 年

(4) 常任幹事 2 年

(5) 幹事 1 年

(6) 会計幹事 1 年

2. 役員に欠員が生じた場合はすみやかに補充するものとする。ただし、その任期は前任者の残任期間とする。

第 10 条 会長が必要と認めたときは本会に相談役をおくことができる。

2. 相談役は特別会員中より会長がこれを委嘱する。

3. 相談役は本会の事業について会長の諮問に応じる。

第 5 章 会 議

第 11 条 本会の会議は次のとおりとする。

(1) 総 会

(2) 役 員 会

(3) 幹 事 会

第 12 条 総会は通常および臨時の2種とし、本会の運営について重要事項を審議する。

2. 通常総会は年1回を原則とし、臨時総会は会長が必要と認めたとき、これを招集する。

3. 総会を招集するには付議事項、日時、場所を示し、会員に通知しなければならない。

4. 総会の議長は当該会議において選出する。

第 13 条 総会の議事は出席正会員の過半数をもって決定し、可否同数のときは議長がこれを決定する。ただし、会則の変更については出席者の4分の3以上の同意を得なければならない。

第 14 条 役員会は会長、副会長、K T C理事、常任幹事および会計幹事をもって構成し、幹事会は前記役員および幹事、顧問をもって構成する。

2. 役員会および幹事会は必要に応じて会長がこれを招集し、総会に付議する事項その他会務の執行に関する重要事項を審議する。

第 15 条 役員会および幹事会の審議は出席者の過半数をもって決定し、可否同数のときは議長がこれを決定する。

2. 役員会および幹事会の議長は会長がこれにあたる。

第 16 条 必要に応じて本会に委員会を設置することができる。

2. 委員は会長が正会員の中からこれを委嘱するものとする。
3. 委員会は会長より付託された事項について審議し、また執行にあたる。

第 6 章 支 部

第 17 条 本会は必要な場合支部を設けることができる。

2. 支部を設けた場合その代表者はすみやかに会長にこれを報告するものとする。
3. 支部の規定は別に定める。

第 7 章 会 計

第 18 条 本会の経費は会費、寄付金、その他の収入をもってこれにあてる
なお、会費については附則に定めるものとする。

2. 本会に暁木会学術振興基金特別会計および名簿特別会計を設ける。
3. 会計に関する規定は別に定める。

附 則

第 1 条 会費は平成 15 年度より当面の間、年 3,000 円とする。

ただし、準会員、特別会員は会費を要しない。

第 2 条 会費を納入した会員に対しては、暁木会名簿を配布する。

第 3 条 本会則は平成 15 年 3 月 25 日平成 20 年 3 月 25 日から、これを実施する。旧暁木会
会則は施行の日より、これを廃止する。

議案－3 役員改選

役員改選(案)

役名	平成19年度	役名	平成20年度	備考
会長	石岡 崇 ①⁹ (兵庫県下水道公社)	会長	石岡 崇 ①⁹ (兵庫県下水道公社)	留任
副会長	安倍 茂 ②⁵ (兵庫県県土整備部)	副会長	井澤 元博 ②³ (神戸市都市計画総局)	留任
副会長	井澤 元博 ②³ (神戸市都市計画総局)	副会長	亀山 剛司 ②⁵ (㈱山本設計)	新任
KTC副理事長	池野 誓男 ①² (いであ㈱)	KTC副理事長	池野 誓男 ①² (いであ㈱)	留任
KTC理事	本下 稔 ①⁵ (協和設計㈱)	KTC理事	本下 稔 ①⁵ (協和設計㈱)	留任
KTC理事	田中 稔 ①⁷ (神戸市道路公社)	KTC理事	田中 稔 ①⁷ (神戸市道路公社)	留任
常任幹事	坪本 正彦 ③⁹ (協和設計㈱)	常任幹事	坪本 正彦 ③⁹ (協和設計㈱)	留任
常任幹事	濱村 吉昭 ③³ (神戸市建設局)	常任幹事	濱村 吉昭 ③³ (神戸市水道局)	留任
会計幹事	伊藤 裕文 ③² (兵庫県県土整備部)	会計幹事	伊藤 裕文 ③² (兵庫県県土整備部)	留任
			寺谷 毅 ③³ (兵庫県県土整備部)	新任

平成20年度暁木会役員名簿 (案)

役名	氏名	卒業回数		役名	氏名	卒業回数	
		新任	留任別			新任	留任別
会長	石井 崇	19	留任	クラス幹事	松浦 武司	1	留任
副会長	岡澤 元	23	"	"	大藤 濱	2	"
"	亀山 剛	25	"	"	成原 景	3	"
KTC副理事長	池野 誓	12	新任	"	熊林 康	4	"
KTC理事	本下 中	15	"	"	森本 隆	5	"
"	田中 村	17	"	"	伊集院 英	6	"
常任幹事	濱坪 吉	33	"	"	伊集院 道	7	"
"	本藤 正	39	"	"	萬水 洋	8	"
会計幹事	伊藤 文	32	"	"	田村 健	9	"
"	寺谷 毅	33	新任	"	中村 一郎	10	"
顧問	寺内 英	3	留任	"	野村 武	11	留任
"	笹山 幸	15	"	"	池野 誓	12	"
"	山本 潤	IV	"	"	川谷 敏	13	"
"	的藤 昭	VI	"	"	中井 敏	14	"
"	後藤 隆	1	"	"	梶前 昌	15	"
"	中村 一	2	"	"	田中 史	16	"
"	宮石 明	2	"	"	藤井 登	17	"
"	岩谷 昌	3	"	"	足立 史	18	"
"	松崎 勉	4	"	"	大槻 光	19	"
"	伊集院 道	5	"	"	宮本 吉	20	"
"	来馬 章	7	"	"	野口 秀	21	"
"	田村 健	7	"	"	吉田 一	22	"
"	池野 男	9	"	"	西尾 耕	23	"
"	松谷 宏	12	"	"	木下 辰	24	"
"	梶谷 昭	13	"	"	末暢 恵	25	"
"	本谷 稔	15	"	"	水口 清	26	"
"	田中 中	15	"	"	金藤 彦	27	"
クラス幹事	田	17	"	"	菊川 之	28	"
"		1	"	"	安藤 昭	29	"
"		2	"	"	鈴濱 吉	30	"
"	勇内 英 次	3	留任	"	田中 夫	31	"
"	宇野 優 一	4	"	"	石原 昭	32	"
"	山 中 保	5	"	"	山根 夫	33	"
"		6	"	"	長田 茂	34	"
"		7	"	"	宇都 和	35	"
"	岩見 義 男	8	留任	"	伊賀 師	36	"
"	湯原 真	9	"	"	井上 和	37	"
"	上杉 博	10	"	"	田中 伸	38	"
"	神野 義 輔	11	"	"	石原 純	39	"
"	新田 正 輔	12	"	"	廣原 朗	40	"
"		13	"	"	奥田 幸	41	"
"		14	"	"	谷村 治	42	"
"	高田 實 郎	I	留任	"	青森 志	43	"
"	宮崎 三 幸	15	"	"	丸山 弥	C96	"
"	畑尾 義 雄	II	"	"	立根 夫	C97	"
"	中澤 哲 一	16	"	"	襟立 角	C98	"
"	山本 潤 吾	III	"	"	山中 郎	C99	"
"	喜多 正 敏	17	"	"	小寺 重	C00	"
"	矢野 重 夫	IV	"	"	廣野 信	C01	"
"		IV	"	"	塚尾 真	C02	"
"		18	新任	"	早瀬 初	C03	"
"		V	留任	"		C04	"
"		19	"	"		C05	"
"		VI	"	"		C06	"
"		VI	"	"		C07	"
"		20	"	"		C08	新任

議案-4 会計報告

平成19年度暁木会会計決算(案)

収入の部			支出の部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金	6,848,167		総会費	948,270	会場費、懇親会費、資料印刷代費
総会懇親会収入	275,000	5,000円×55人	事業費	360,817	講演会・見学会(142,837) HP管理費(217,980)
寄付金等	65,842	昭和33年卒業 土木⑥回生(10,000) 昭和47年卒業 土木②回生(32,842) 昭和52年卒業 土木③回生(20,000) KTC(3,000)	支部助成金	700,000	東京支部、東海支部、岡山支部、広島支部
会費	3,081,000	1,027名分	会議費	247,550	役員会2回、幹事会等
預金利息	8,052		学術振興基金 会計へ繰出	200,000	
			名簿会計へ繰出	1,000,000	
			事務連絡費	414,648	暁木会ニュース、弔電、会議案内、年会費勧誘などの通信費、会費徴収手数料
			卒業50周年祝金	100,000	昭和33年卒業土木⑥回生
			次年度繰越金	6,306,776	
計	10,278,061		計	10,278,061	

平成19年度暁木会学術振興基金
特別会計決算(案)

収入の部			支出の部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金 基本基金	12,500,000	市債管理 H28.2.23 満期 年利率 1.6%	教室助成金	400,000	
同上運用基金	205,246		事務連絡費	1,785	
運用利息	160,330		次年度基本 基金	12,500,000	
暁木会会計より 繰入	200,000		次年度運用 基金	263,791	
寄付金	100,000	昭和32年卒業 土木⑤回生			
計	13,165,576		計	13,165,576	

平成19年度暁木会名簿
特別会計決算(案)

収入の部			支出の部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金	367,082		名簿発行費	833,581	改訂版
名簿掲載広告料	0		会議費	5,867	編集委員会
預金利息	1,893		事務連絡費	112,365	事務・通信費 KTC依頼
暁木会会計より繰入	1,000,000		次年度繰越金	417,162	
計	1,368,975		計	1,368,975	

平成19年度 監査報告

平成19年度の会務及び会計について、帳簿、証拠書類、預金通帳などを綿密に監査しました結果、いずれも正確かつ適正であることを認めます。

平成20年3月17日

会計監査委員 濱村吉昭 

議案-6 予算案

平成20年度暁木会会計予算(案)

収入の部			支出の部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金	6,306,776		総会費	950,000	会場費、懇親会費、資料印刷代費
総会懇親会収入	300,000	5,000円×60人	事業費	500,000	講演会、見学会、ホームページ管理費
寄付金等	10,000		支部助成金	700,000	東京支部、東海支部、岡山支部、広島支部
会費	3,240,000	1,080名分	会議費	400,000	役員会2回、幹事会等
預金利息	8,000		学術振興基金 会計へ繰出	100,000	
			名簿会計へ 繰出	2,200,000	
			事務連絡費	600,000	暁木会ニュース、 吊電、会議案内、 年会費勧誘などの 通信費、会費徴収 手数料
			卒業50周年 祝金	100,000	昭和34年卒業 土木⑦回生
			次年度繰越金	4,314,776	
計	9,864,776		計	9,864,776	

平成20年度暁木会学術振興基金
特別会計予算(案)

収入の部			支出の部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金 基本基金	12,500,000	市債管理 H28.2.23 満期 年利率 1.6%	教室助成金	400,000	
同上運用基金	263,791		事務連絡費	2,000	
運用利息	160,100		次年度基本 基金	12,500,000	
暁木会会計より 繰入	100,000		次年度運用 基金	121,891	
計	13,023,891		計	13,023,891	

平成20年度暁木会名簿
特別会計予算(案)

収入の部			支出の部		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金	417,162		名簿発行費	2,000,000	4年に1度の名簿 発行年度 (H16実績: 2,997,813)
名簿掲載広告料	0	広告掲載はしな い	会議費	100,000	編集委員会 (H16実績: 156,980)
預金利息	1,800		事務連絡費	400,000	事務費・通信費 KTC依頼 (H16実績: 400,070)
暁木会会計よ り繰入	2,200,000		次年度繰越金	118,962	
計	2,618,962		計	2,618,962	